

中学受験 社会

歴史分野

学習プリント

首都圏私立中学入試 出題範囲対応

【 】は答えです。赤い下じきで消して、くり返し確認しましょう。
「発展」のついた内容は、中学受験としてはやや高度な内容です。
上位校をめざす人・余裕のある人だけ取り組めば十分です。

目次

■ 原始・古代

- 第1章 旧石器・縄文・弥生時代
- 第2章 古墳時代とヤマト政権
- 第3章 飛鳥時代
- 第4章 奈良時代
- 第5章 平安時代

■ 中世

- 第6章 鎌倉時代
- 第7章 室町時代

■ 近世

- 第8章 安土桃山時代
- 第9章 江戸時代（1） 幕府の成立と鎖国
- 第10章 江戸時代（2） 産業・交通・都市
- 第11章 江戸時代（3） 政治改革と幕府の動揺
- 第12章 開国と江戸幕府の滅亡

■ 近代

- 第13章 明治維新
- 第14章 日清・日露戦争と近代産業
- 第15章 第一次世界大戦と大正デモクラシー
- 第16章 昭和時代（戦前） ～第二次世界大戦～

■ 現代・まとめ

- 第17章 現代の日本と世界
- 第18章 文化史のまとめ
- 巻末資料① 年表（政治のできごとと文化）
- 巻末資料② おもな年号

◆この冊子の使い方

- ・【 】の中が答えです。赤い下じきを当てると消えるので、くり返し確認できます。
- ・「書きこみ用」は同じ内容が空らんになっています。答えを書きこんで練習しましょう。
- ・むずかしい漢字にはふりがなをつけてあります。読み方もあわせて覚えましょう。
- ・「発展」のマークがついた文は、中学受験としてはやや高度な内容です。
まずはマークのない部分を確実にし、余裕が出てから取り組めば十分です。

日本の時代区分

原 始			古 代				中 世	
旧石器 ～約1万年前	縄文 ～前4世紀	弥生 ～3世紀	古墳 ～6世紀	飛鳥 ～710	奈良 ～794	平安 ～1185	鎌倉 ～1333	室町 ～1573
近 世		近 代			現 代			
安土桃山 ～1603	江戸 ～1867	明治 1868～1912	大正 ～1926	昭和(戦前) 1926～45	昭和(戦後) 1945～89	平成 ～2019	令和 2019～	

※年代は目安。「近代」は明治維新から、「現代」は第二次世界大戦の終わりからと考える。

■ 時代の順番は最初に覚えてしまおう

歴史の問題は「いつのできごとか」を答えさせるものがとても多くなっています。

できごとを一つずつ覚える前に、まず【時代の順番】を口に出して言えるようにしましょう。

旧石器 → 縄文 → 弥生 → 古墳 → 飛鳥 → 奈良 → 平安 → 鎌倉 → 室町
→ 安土桃山 → 江戸 → 明治 → 大正 → 昭和 → 平成 → 令和

◆時代の分け方

- ①【原始】…国がまだできていない時代（旧石器・縄文・弥生）
- ②【古代】…【天皇や貴族】が政治の中心だった時代（古墳・飛鳥・奈良・平安）
- ③【中世】…【武士】が政治の中心となった時代（鎌倉・室町）
- ④【近世】…【全国統一】が実現し、幕府が全国を支配した時代（安土桃山・江戸）
- ⑤【近代】…【明治維新】から【第二次世界大戦】の終わりまで
- ⑥【現代】…第二次世界大戦の終わり（【1945年】）から現在まで

◆時代の名前の由来

- ・【飛鳥】・【奈良】・【平安】・【鎌倉】・【室町】・【江戸】…【政治の中心があった場所】の
名前
- ・【縄文】・【弥生】…その時代に使われた【土器】の名前
- ・【古墳】…各地につくられた【墓】の名前
- ・【明治】・【大正】・【昭和】・【平成】・【令和】…【元号】（年号）

第1章 旧石器・縄文・弥生時代

■ 1 旧石器時代

今からおよそ1万年前までを【氷河時代】^{ひょうが}といい、このころ日本列島は大陸と陸つづきだった。そのため、大陸から【ナウマンゾウ】やマンモス、オオツノジカなどの大型動物がわたってきた。

①人々は【打製石器】^{だせいせっき}を使い、狩りや採集をしながら移動して生活していた。

②【土器】はまだ使われていなかった。

※群馬県の【岩宿遺跡】^{いわじやく}…【相沢忠洋】^{あいざわただひろ}が関東ローム層から打製石器を発見した。

この発見によって、日本にも旧石器時代があったことが証明された。

発展 ^{ひょうが}氷河時代のことを、地質学上は【更新世】^{こうしんせい}という。約1万年前からを【完新世】^{かんしんせい}という。

■ 2 縄文時代(約1万年前～紀元前4世紀ごろ)

①【磨製石器】^{ませいせっき}・【弓矢】^{ゆみや}・骨角器を使うようになった。

・弓矢…すばやい中 小動物(シカ・イノシシ)をとらえるため

②【縄文土器】^{じょうもんどき}…表面に【縄目】^{なわめ}の文様がついている。

・【黒褐色】^{かつしよく}で、厚手だがもろい。低い温度で焼かれた。

・食べ物の煮炊きや保存に使われた。

③【竪穴住居】^{たてあなじゅうきょ}…地面をほり下げ、屋根をかけた住まい。

④【貝塚】^{かいづか}…食べ終わった貝がらや動物の骨などを捨てた場所。当時のごみ捨て場。

※東京都の【大森貝塚】^{おおもりかいづか}…アメリカ人の【モース】が発見した。

⑤【土偶】^{どぐう}…女性をかたどった人形。えものや作物の豊かさをいのるまじないに使われた。

⑥【屈葬】^{くつそう}…手足を折り曲げて埋葬する方法。

⑦青森県の【三内丸山遺跡】^{さんないまるやまいせき}…大規模な集落のあと。クリの栽培も行われていた。

※この時代は【貧富の差】^{ひんふ}や身分の上下がまだほとんどなかった。

■ 3 弥生時代(紀元前4世紀ごろ～3世紀ごろ)

①大陸から【稲作】^{いなさく}が伝わり、青銅器・鉄器も伝えられた。

②【弥生土器】^{やよいどき}…【赤褐色】^{かつしよく}で、薄手だがじょうぶ。高い温度で焼かれた。文様は少ない。

③金属器

・【青銅器】^{せいどうき}(銅剣・銅鉾・銅鏡・【銅鐸】^{どうたく})…おもに【祭りの道具】^{まつ}として使われた。

・【鉄器】^{てつき}…おもに【武器や農具】^{ぶき}として使われた。

④米づくりのようす

・【石包丁】^{いしほうちよう}で穂首刈りをした。

・【高床倉庫】^{たかゆかそうこ}に収穫した稲をたくわえた。「ねずみ返し」がついている。

・【田下駄】^{たげた}…やわらかい水田で足がしずまないようにはくもの。

⑤おもな遺跡

・静岡県の【登呂遺跡】^{とろいせき}…水田のあとが見つかった。

・佐賀県の【吉野ヶ里遺跡】^{よしのがりのせき}…まわりを濠で囲んだ大規模な【環濠集落】^{かんごうしゅうらく}。物見やぐらのあともある。

・福岡県の【板付遺跡】^{いたづけいせき}…日本最古級の水田あと。

⑥社会の変化